

3 結婚観とワーク・ライフ・バランス アンケート調査用紙

【旭川市まち・ひと・しごと創生】

結婚観とワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）

アンケート調査ご協力をお願い

旭川市ではこの度、18歳以上39歳以下の皆さまの結婚観とワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）等に関するご意見を、今後の地方創生のため役立てていきたいと考え、アンケート調査を実施することといたしました。

お答えいただいた内容は、旭川市のまち・ひと・しごと創生総合戦略の策定をはじめ、少子化対策や男女共同参画社会の形成推進に向けての施策づくりの基礎資料として活用させていただきます。

無記名方式のため、個人が特定されることはありません。調査結果は統計的に処理した上で活用することとし、個別の回答について公表することはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

アンケート調査を実施するにあたりましては、18歳以上39歳以下の皆さまから、無作為に2,000人を選び、お願いしております。

平成27年6月 旭川市長 西川 将人

■ご記入、ご返送について■

- アンケートの回答は、ご本人(封筒のあて名の方)がお答えください。
- 回答は設問ごとの説明にしたがって、あてはまる番号(数字)に○印をつけてください。
- ご記入いただいた調査票は 6月30日(火)までに 同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、ご返送ください。
- この調査に関して、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】旭川市総合政策部政策調整課

旭川市6条通9丁目46番地 総合庁舎9階

電話：(0166) 25-5358 (直通) FAX：(0166) 23-8217

Eメール：seisakuchosei@city.asahikawa.hokkaido.jp

はじめに

あなた（あて名ご本人）についてお答えください。（それぞれ○は1つ）

性別	1. 男性 2. 女性
年齢	_____歳（平成27年6月1日現在）
職業	1. 自営業(自由業、家族従事者を含む) 2. 正規雇用者(正社員、公務員等) 3. パートタイマー・派遣等の非正規雇用者 4. 学生 5. 無職 6. 専業主婦(主夫) 7. その他()
現在の婚姻状況	1. 独身(結婚歴なし) 【⇒問1へ】 2. 独身(結婚歴あり) 【⇒問1へ】 3. 既婚 【⇒問4へ】

結婚等への考えについて

問1 <独身の方のみおうかがいします。>あなたは、結婚したいと思いますか。（○は1つ）

- 1. 結婚したいと思っており、結婚の予定がある
- 2. 早く結婚したいが、なかなか実現できない
- 3. いずれ結婚したいが、理想的な相手が見つかるまで結婚しなくてもかまわない
- 4. いずれ結婚したいが、まだ早いので今は結婚したいと思わない
- 5. 結婚したいとは思わない
- 6. どちらともいえない

問2 <独身の方のみおうかがいします>現在、交際している人はいますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 1. 結婚を前提として交際している人がいる | 2. 交際している人はいるが、結婚するかはわからない |
| 3. 交際している人はいるが、結婚はしないと思う | 4. 交際している人はいない |
| 5. その他〔 | 〕 |

問3 <独身の方のみおうかがいします>現在、婚活(結婚するための活動)をしていますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------|---------------------|
| 1. 現在している | 2. 以前はしていたが、今はしていない |
| 3. していない | 4. これからしてみたい |
| 5. その他〔 | 〕 |

問4 「結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい」という考え方をどのように思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |

問5 「結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない」という考え方をどのように思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |

問6 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方をどのように思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. そう思わない | 2. どちらかといえばそう思わない |
| 3. どちらかといえばそう思う | 4. そう思う |

問7 女性が仕事をもつことについて、どのように思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------------------------|---|
| 1. 子どもができて、ずっと仕事を続ける方がよい | |
| 2. 結婚するまでは仕事をもつ方がよい | |
| 3. 子どもができるまでは、仕事をもつ方がよい | |
| 4. 子どもができたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい | |
| 5. その他〔 | 〕 |

子ども・育児について

問8 あなたには何人のお子さまがいらっしゃいますか。(〇は1つ)

- | | | | | |
|-------|-------|-------|---------|------------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人以上 | 5. 子どもはいない |
|-------|-------|-------|---------|------------|

問9 あなたが、できれば持たい「理想」のお子さまの数は何人ですか。(〇は1つ)

- | | | | | |
|-------|-------|-------|---------|-------------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人以上 | 5. 子どもはいらない |
|-------|-------|-------|---------|-------------|

問10 男性が家事・育児を行うことについて、最も当てはまるイメージはどれですか。(〇は1つ)

- | | |
|----------------------------------|-------------------------|
| 1. 家事・育児を行う男性は、時間の使い方効率的で、仕事もできる | |
| 2. 男性自身も充実感が得られる | 3. 男性も家事・育児を行うことは当然である |
| 4. 子どもにいい影響を与える | 5. 仕事と両立させることは、現実として難しい |
| 6. その他〔 | 〕 |

問 11 男性が仕事以外の生活も重視した働き方を選択することについて、最も受け入れられるものはどれだと思いますか。(〇は1つ)

1. 育児・介護のための休暇を取得する
2. リフレッシュのための休暇を取得する
3. 育児・介護のための短時間勤務制度を活用する
4. 仕事と育児・介護を両立させるため、仕事の負担を軽減してもらう
5. その他〔

〕

問 12 <お子さまがいる方におうかがいします>

あなたが女性の場合、結婚・妊娠・出産により、仕事をやめましたか。(〇は1つ)

※あなたが男性の場合は、妻がどうしたかをお答えください。

1. 結婚した時点で、仕事をやめた
2. 妊娠を機に、仕事をやめた
3. 出産を機に、仕事をやめた
4. 育児休業後に、仕事に復帰した
5. 育児休業をとらずに、仕事を継続している

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について

問 13 「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」という言葉聞いたことがありますか。(〇は1つ)

1. 聞いたことがある
2. 聞いたことはあるが、意味はよくわからない
3. 聞いたことはない

※「ワーク・ライフ・バランス」とは…

老若男女誰もが、仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できる状態。<平成 19 年 7 月 男女共同参画会議 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する専門調査会より>

問 14 あなたは、「ワーク・ライフ・バランス」を実現できていると思いますか。(〇は1つ)

1. 実現できていると思う 【⇒問 16 へ】
2. 実現できていないと思う 【⇒問 15 へ】
3. どちらとも言えない 【⇒問 16 へ】

問 15 <問 14 で「2」に〇をつけた方におうかがいします>

「ワーク・ライフ・バランス」を実現できていない理由は何だと思いませんか。(〇は3つ以内)

1. 長時間労働であるため
2. 職場の理解がないため
3. 職場や家庭における男性の意識の持ち方
4. 職場や家庭における女性の意識の持ち方
5. その他〔

〕

行政による支援方策について

問 16 行政が、結婚を支援する方策に取り組むことについてどのように思いますか。(〇は1つ)

1. 積極的に取り組んで欲しい 【⇒問 17 へ】
2. どちらかといえば取り組んで欲しい 【⇒問 17 へ】
3. どちらかといえば取り組むべきではない 【⇒問 18 へ】
4. 取り組むべきではない 【⇒問 18 へ】

問17 <問16で「1」、「2」に○をつけた方におうかがいします>
特にどのような取り組みが必要だと思いますか。(○は3つまで)

1. 出会いや結婚に必要な情報の提供
2. 出会いの機会の創出
3. 結婚に関する相談の場づくり、結婚相談員の配置
4. 安定した雇用機会の提供
5. 夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実
6. 結婚した方が有利となるような税制・社会保障
7. 長時間労働の是正など自由な時間の確保
8. その他〔

〕

問18 行政が、経済的支援や保育サービス、仕事と子育ての両立支援といった現在の少子化対策を進めていくと、「子どもが欲しい」または「もう1人子どもが欲しい」という気持ちになると思いますか。
(○は1つ)

1. そう思う 【⇒問19へ】
2. どちらかといえばそう思う 【⇒問19へ】
3. どちらかといえばそう思わない 【⇒問20へ】
4. そう思わない 【⇒問20へ】

問19 <問18で「1」、「2」に○をつけた方におうかがいします>
特にどのような政策をより一層進めていけば、そのような気持ちになると思いますか。(○は3つまで)

1. 児童手当(子ども手当)の拡充や子育て減税などの経済的支援
2. 育児休業の取得促進や長時間労働の是正など仕事と生活の調和がとれる働き方の推進
3. 保育サービスや留守家庭児童会など子どもの預け場所、居場所の整備
4. 子育て支援センターやファミリーサポートセンターなど地域における子育て支援事業の充実
5. 乳幼児連れでも外出しやすいまちづくりの推進
6. 不妊相談窓口の整備や不妊治療研究の推進
7. 子育て対応住宅等の整備
8. 子どもの医療費にかかる経済的負担への支援
9. 多子世帯(子ども3人以上)に着目した子育て支援
10. 三世代同居や近居を進めるための施策の推進
11. 子育て不安解消の相談窓口の充実
12. 親を対象にした子育て講座の充実
13. その他〔

〕

さいごに・ご意見等

問20 旭川で、安心して結婚・出産・子育て等するために必要な方策や、ワーク・ライフ・バランスの推進について、ご意見等がありましたらお書きください。

◆ご協力ありがとうございました。

◆ご記入いただいた調査票は、6月30日(火)までに、同封の返信用封筒(切手不要)に入れてご返送ください。